

からすのうた

室生 むろ う

犀星 さい せい

雪 ゆきがみぞれになった、

川 かわ原 らでからすがないてゐる。

いくらふっても

水 みずの上 うえではつもらない。

からすがみぞれにぬれて

ぬれたまま鳴 ないてゐる。

雪 ゆきはふぶきになった、

さむいぞからすのこゑ え、

鳴 なけば鳴 なくほどさむい。

●書ける字はなぞりましょう。声に出して読みましょう。